

令和3年5月26日

印南町教育委員会
教育長 平尾 潔司 様

印南町立中学校適正規模検討委員会
委員長 大江 輝男
(公印省略)

印南町立中学校適正規模検討委員会における審議結果について (答申)

令和3年4月15日に諮問された「印南町立中学校適正規模について」
～未来ある子供たちのよりよい教育環境、学習環境の在り方について～に
対し、答申いたします。

1 審議日時

第1回 印南町立中学校適正規模検討委員会

日 時：令和3年4月15日 19:30～21:10

場 所：印南町公民館視聴覚室

出席者：10名

第2回 印南町立中学校適正規模検討委員会

日 時：令和3年5月11日 19:30～20:30

場 所：印南町公民館大ホール

出席者：10名

第3回 印南町立中学校適正規模検討委員会

日 時：令和3年5月25日 19:30～20:30

場 所：印南町公民館大ホール

出席者： 8名

2 諮問事項

「印南町立中学校適正規模について」
～ 未来ある子供たちのよりよい教育環境、学習環境の在り方について ～

3 答 申

印南町立中学校適正規模検討委員会において、教育委員会の考え方や各代表者会、保護者説明会、校区別説明会における意見、教職員アンケート等を基に、3回に亘って集中的に議論を行った。

その結果、印南町立中学校適正規模検討委員全員が「教育委員会の考えを支持し、1学年で2学級編成ができるように4中学校を1校にすること。」が望ましい。

また、「土砂災害、津波浸水域を解消するために、安心・安全な場所へ新設校舎を建設することが望ましい。」との答申にいたった。

なお、具体的な方策については、

- ① 印南町立中学校適正規模検討委員会が出された意見を引継ぎながら、中学校の統合に関する委員会を設置すること。
- ② 生徒、保護者、地域住民の不安を解消しながら取り組みを進めること。
- ③ こども園、小学校、中学校の連続性、系統性を大切にした義務教育12ヵ年計画を充実・発展させるため、園小中連携を図り、一人一人の子供たちの発達と学びを支援する環境を整えること。
- ④ これまで築いてきた地域と結びついた学校づくりを継承しながら、夢と希望あふれる特色ある中学校教育の創造に努めること。
- ⑤ 住民や保護者の願いに最大限配慮しながら、未来ある印南町の子供たちの豊かな成長のために、早期に教育環境の諸条件の整備に努めること。
- ⑥ 印南町教育委員会の考えにおける配慮すべき事項を達成できるように条件整備を進めること。

以上、印南町立中学校適正規模検討委員会として、答申いたします。

4 添付資料

議事録等